

高知県産学連携研究発表会・講演会

令和4年2月19日(土) 14時~17時
高知会館 2階 白鳳 高知市本町 5-6-42

研究発表 14:20~15:30

- ① 高知県高等学校産業教育生徒研究発表会
入交太兵衛大賞受賞チーム発表
高知工業高等学校建築科
発表題「朝倉神社絵馬台の制作」



- ② 産業教育内地留学派遣教員発表

中山 真輔 高知県立東工業高等学校教諭
研修先 高知職業能力開発短期大学校
発表題「Tig 溶接技術の習得汎用機械・NC 工作機械の習得」

令和3年度の県内留学教員の高知農業高等学校 岩貞篤芝教諭
高知工業高等学校 藤村正和教諭、安芸桜ヶ丘高等学校 中越陽一教諭
の研究は紙上発表とします

講演 15:40~16:50

演題

Internet of Plants (IoP) の共創と高知施設園芸の革新



講師：国立大学法人高知大学 IoP 共創センター
センター長 北野雅治 特任教授

プロフィール

1955年 福岡県北九州市生まれ。九州大学農学部（専門は農業気象学）を卒業後、北海道開発庁（札幌）、九州大学生物環境調節センター助教授、高知大学農学部教授、九州大学大学院農学研究院教授（2020年定年退職）を経て、2020年4月から特任教授として高知大学に単身赴任し、2021年10月に新設された高知大学 IoP 共創センターのセンター長を務めています。約40年間一貫して、作物の生理生態の環境反応の研究を展開し、作物の生産を決定づける光合成等の生理生態情報を、人工知能（AI）等を駆使して、農家の日々の営農現場で見える化、使える化、共有化する仕組みとして、Internet of Plants (IoP) を提唱しました。

3年ほど前から始まった内閣府の大型プロジェクトでは、IoP の社会実装によって高知県の施設園芸を革新する挑戦が、高知県庁、高知大学等が一丸となって進められています。